

令和3年度全国学力・学習状況調査

## 小美玉市の分析結果と課題について



小美玉市教育委員会

# 令和3年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（成果と課題）」

## 【小学校・国語】

○…身に付いている内容 ▲…課題が見られる内容

内容	設問番号	設問の概要・趣旨（成果と課題）
思・判・表 話すこと・ 聞くこと	1三	目的や意図に応じ、資料を使って話す。 ○（津田梅子についての【スピーチ】の練習で、話す内容として適切なものを選択する。）
思・判・表 読むこと	2三	目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける。 ○（面ファスナーに関する【資料】を読み、メストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出したのかをまとめて書く。）
思・判・表 読むこと	2四	目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する。 ▲（面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際宇宙ステーションの中でどのように使われているかをまとめて書く。）
思・判・表 書くこと	3一	自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える。 ▲（丸山さんの【文章の下書き】の構成についての説明として適切なものを選択する。）
思・判・表 書くこと	3二	目的や意図に応じて、理由を明確にししながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。 ○（丸山さんの【文章の下書き】の……部を【西田さんの話】を用いて詳しく書き直す。）
知識・技能	3三(2) イ	文の中における主語と述語の関係を捉える。 ○（丸山さんの【文章の下書き】のイで、「残されています」の主語として適切なものを選択する。）

## 【中学校・国語】

○…身に付いている内容 ▲…課題が見られる内容

領域	設問番号	設問の概要・趣旨（成果と課題）
話すこと・ 聞くこと	1二	○ 質問の意図を捉える。 （話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する。）
話すこと・ 聞くこと	1三	話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考える。 ○（参加者の誰がどのようなことについて発言するとよいかと、そのように考えた理由を書く。）
書くこと	2二	▲ 書いた文章を互いに読み合い、文章の構成を工夫する。 （意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く。）
読むこと	3一	▲ 文脈の中における語句の意味を理解する。 （「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する。）
言語事項	4二 4三	4二 事象や行為などを表す多様な語句について理解する。 （「随時」の意味として適切なものを選択する。） ▲ 4三 相手や場に応じて敬語を適切に使う。 （「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する。）
書くこと	4四	▲ 伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く。 （事前に確かめておきたいことについて相手に失礼のないように書く。）

令和3年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（成果と課題）」

【小学校・算数】

○…身に付いている内容 ▲…課題が見られる内容

領域	設問番号	設問の概要・趣旨（成果と課題）
数と計算	1(4)	○ 条件に合う時刻を求めることができる。 (午後1時35分から50分後の時刻を書く。)
図形	2(1)	▲ 三角形の面積の求め方について理解している。 (直角三角形の面積を求める式と答えを書く。)
図形	2(3)	▲ 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる。 (二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く。)
データの活用	3(1)	○ 棒グラフから、数量を読み取ることができる。 (6年生の本の貸出冊数を、棒グラフから読み取って選ぶ。)
数と計算	4(3)	▲ 小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述できる。 (30mを1としたときに12mが0.4に当たるわけを書く。)

【中学校・数学】

○…身に付いている内容 ▲…課題が見られる内容

領域	設問番号	設問の概要・趣旨（成果と課題）
数と式	2	▲ 具体的な場面で、一元一次方程式をつくることができる。 (数量の関係を一元一次方程式で表す。)
数と式	6(2)	▲ 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる。 (四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になることの説明を完成する。)
数と式	7(1)	○ 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる。 (与えられた表やグラフから、砂の重さが75gのときに、砂が落ちるまでの時間が36.0秒であったことを表す点を求める。)
資料の活用	8(1)	○ ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる。 (気温が9℃以上12℃未満の階級の度数を書く。)
資料の活用	8(3)	▲ データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。 (「日照時間が6時間以上の日は、6時間未満の日より気温差が大きい傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する。)

令和3年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（結果と課題）」

【児童生徒質問紙調査】

	番号	【 】…質問内容 ※…結果 *…対策
自己肯定感	6	<p>【自分には、よいところがあると思いますか。】</p> <p>※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的に回答した児童はR2より10ポイント増加し、生徒は2.2ポイントとわずかに減少しました。児童生徒とも、全国との比較では低い傾向にあります。</p> <p>*学校では、児童生徒が「自分の存在や行動が認められている」と実感できるよう、達成感を味わえる場や互いに認め合う場の設定を工夫します。また、教員間で児童生徒のよさを共有し合うことで、一人一人に対する認識を深めていきます。</p>
家庭学習	18	<p>【学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれだけの時間、勉強しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む。）】</p> <p>※児童の回答では、「1時間以上」が65.8%で全国を上回りましたが、「2時間以上」では全国を下回りました。生徒の回答では「2時間以上」が37.8%で全国をわずかに下回りました。</p> <p>*市で発行している「家庭学習のすすめ」では小学校高学年は60分以上、中学生は2時間以上を家庭学習時間の目安にしています。各学校では、「家庭学習の手引き」を活用し、学習のポイントを示します。また、タブレットも活用し、家庭学習の充実に取り組みます。</p>
ICT	27	<p>【あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか。】</p> <p>※5月の調査の時点では「ほぼ毎日活用する」と回答した児童は2.5%、生徒は1.5%と県・全国より低い結果となりました。一方、「ICT機器は勉強の役に立つと思うか」という質問項目には9割の児童生徒が肯定的です。</p> <p>*教職員のICT指導力向上を目指した研修を実施します。市内の学校が実践事例を共有し、各学校の校内研修に役立てるなど、実施方法を工夫します。</p>
話し合い	40	<p>【あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。】</p> <p>※肯定的な回答についてR2と比較すると、児童は増加し、生徒は同程度でした。「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞いているか」という質問項目では、児童生徒ともに95%以上が肯定的な回答をしており、話し合いの友達の意見を受け止める意識が身に付いていると考えられます。</p> <p>*話し合いの進め方の指導だけでなく、「解決方法の決定」に関する内容の指導を充実させ、合意形成を図ることができるようになっています。</p>